

グローバルスタイル株式会社

2026年7月期 決算説明資料

GLOBAL STYLE Co., Ltd.

証券コード: 東証スタンダード 7126

| Contents

01 2026年7月期 決算ハイライト

02 2026年7月期 決算概要

03 2027年7月期の取り組みについて

04 2027年7月期 業績予想・IRについて

05 資料の取り扱いについて

PART 01

2026年7月期 決算ハイライト

決算トピックス



売上高の伸長

既存店・新店共に好調に推移し、前期比**約8%増**となる**123億83百万円**を達成いたしました。



営業利益は過去最高水準

新規出店コスト（人件費・家賃・広告宣伝費等）の増加があったものの、店舗における固定資産の耐用年数の修正による費用減少の影響もあり、前期を大きく上回る**9億39百万円**となりました。



好調な受注高

売上高の先行指標となる受注高は前期比**約9.5%増**と、次期以降の成長に向けて非常に好調な推移となりました。



PART 02

2026年 7 月期 決算概要

2026年7月期 業績サマリー

売上高は、既存店が前期比約6%増と順調に推移したことに加え、新規出店による増収効果もあり、前期比約8%増の123億83百万円となった。利益面では、新規出店に伴う人件費、地代家賃の増加に加え、新たなマーケティング施策の実施に伴う費用が増加したものの、店舗における固定資産の耐用年数の修正による費用の減少1億23百万円を計上した影響もあり、営業利益、経常利益、当期純利益は前期を大きく上回る結果となった。

項目（百万円）	2026.07	2025.07	増減額（前期比）	増減率（前期比）
売上高	12,383	11,460	+923	+8.1%
売上総利益	6,824	6,393	+430	+6.7%
営業利益	939	801	+138	+17.2%
経常利益	958	821	+136	+16.6%
当期純利益	651	503	+148	+29.5%

貸借対照表

区分	科目 (百万円)	26/7末	25/7末	増減額
流動資産		3,966	3,748	+218
	うち現金及び預金	739	669	+69
	うち売掛金	362	323	+38
	うち原材料及び貯蔵品	2,441	2,368	+72
固定資産		3,861	3,710	+150
資産合計		7,828	7,459	+369
流動負債		3,587	3,541	+45
	うち買掛金	339	292	+47
固定負債		751	1,006	-254
	うち長期借入金	372	547	-174
負債合計		4,338	4,547	-208
純資産合計		3,489	2,911	+578

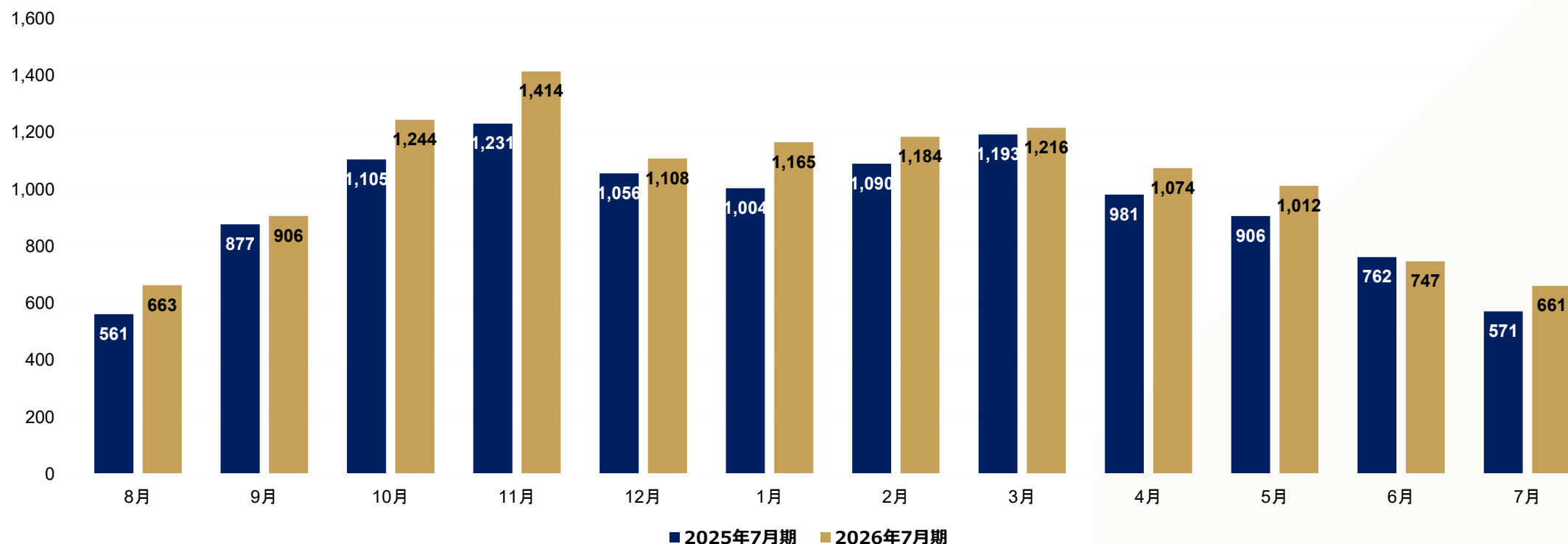
月次受注高の推移

既存店受注高 前期比：+6.6%

全店受注高 前期比：+9.5%

既存店・新店ともに受注高が計画通りに推移。通期ベースでも安定した成長トレンドを維持。既存店が前期比で6.6%増、新店2店舗による増収もあり、全店では前期比9.5%増の124億1百万円となった。

月別受注高の推移



PART 03

2027年7月期の取り組み

2027年7月期 成長戦略

STRATEGY 01

積極的な新規出店

ドミナント戦略をさらに強化し、主要都市や都市郊外エリアへの新規出店を加速。顧客接点を拡大し、さらなるシェア獲得を目指す。



STRATEGY 02

SNSマーケティング

好調な「ガチスーツ」ドラマなどの独自コンテンツの継続により、若年層をはじめとする幅広い新規顧客の獲得とブランド認知を拡大。



STRATEGY 03

ブランド価値向上

圧倒的なコストパフォーマンスと高品質な仕立てを両立させ、顧客満足度を最大化する施策を継続的に展開。



PART 04

2027年7月期 業績予想・IRについて

2027年7月期業績予想

2027年7月期の業績は、売上高136億71百万円、営業利益9億57百万円、経常利益9億64百万円、当期純利益6億63百万円を予定。

売上高予想の前提条件としては、新規出店6店舗による増収を加味。

利益面では、当期計上した、店舗における固定資産の耐用年数の修正の影響は反映済みのため、微増の予定。

項目（百万円）	2027.07	2026.07	増減率（前期比）
売上高	13,671	12,383	+10.4%
売上総利益	7,516	6,824	+10.1%
営業利益	957	939	+1.8%
経常利益	964	958	+0.6%
当期純利益	663	651	+1.7%

IRについて

金銭配当

将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保の充実に努めるとともに、業績に連動した利益配分の水準を明確にするため、30%程度を配当性向の目安に設定し、経営環境や事業戦略、財務状況等を勘案の上、年1回期末に実施いたします。

株主優待制度の継続

現行の株主優待制度（自社店舗で利用可能な優待券）を継続。株主の皆様に直接「オーダーの楽しさ」を体験いただく機会を重視しています。

IR情報の透明性向上

継続的な決算説明会の実施に加え、IRレポートや動画配信等の継続により、資本市場との対話をより一層深めてまいります。

ENJOY ORDER! - 次の成長へ

安定した株主還元と持続的な利益成長の両立を目指します。

資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

グローバルスタイル株式会社 IR担当